

キッズみんなの日記

1月号

新年明けましておめでとうございます。本年もみなさんに楽しんでいただけるよう、キッズみんなの日記の編集に取り組んでまいりますので、どうぞご愛読くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、今月号では、みなさんの書いた素敵な年賀状と日記の両方を紹介したいと思います。

年賀状では、日ごろ日記で練習している成果が存分に発揮されています。日記では、十一月より入会したHY君が短期間でぐんぐんと腕をあげ目を引きまします。内容もさることながら、注目すべきは題名です。思わず引き込まれる印象的なタイトルで始まっています。実は、題名とは究極の要約でもあります。これから書く内容を一言で表す大切な言葉です。みなさんも是非参考にしてみてください。

優秀作品介绍

★年賀状の部★

つばさ君へ
あけましておめでとうございませう。

今年もよろしくおねがいします。
去年は、いっしょにキャンプへ行っただね。川ではだかになって、あそんだよね。川の水がながれている所をとめようとしたりしたよね。おもしろかったね。一月には、りょりにいっしょに行けるね。つばさとひこうきにのれるのを楽しみにしているよ。(小三・KR君)

去年の思い出を生きて表現できましたね。今年も、そんな楽しい旅行を楽しみにしていることを友達に伝えられました。年賀状を受け取った友達が笑顔になったことはまちがいないですね。

トモ君へ

あけましておめでとうございませう。ぼくらは、ようち園から、ずーっといっしょでしたね。トモ君は去年はどのような年でしたか。最近では、じゅくばかりで遊んでいませんね。今年はどういう年にしたいですか。ぼくは、たくさん遊びたいです。

今年も、来年も、ずーっとこれからよろしくおねがいします。(小四・SY君)

幼なじみに宛てた、とても気持ちのこもった年賀状が書けましたね。相手がとても大切な友達だということがよく伝わってきます。「今年も、来年も、ずーっとこれからも」という素直で、しかも、精一杯の思いを込めた表現がとても素敵な年賀状です。

ななみへ

あけましておめでとう。今年もよろしくね。去年は、総合で川へ行って生き物を取ったり、運動会で初めて組み体操をやったり、いろいろなことがあったね。今年も、どんなことが起こるか楽しみだね。

今年で、もう六年生になるね。低学年のお手本になるようにがんばろうね。(小五・MNさん)

去年の思い出を具体的に挙げ、今年への期待感、小学生最後の一年間に対する意気込みを上手に書けましたね。自分だけの目標ではなく、友達にも誘いかけるような表現がとてもいいですね。

おじいちゃんへ

あけましておめでとうございませう。今年もよろしくおねがいします。去年、おじいちゃんがこしを痛めて私と姉でおじいちゃん宅にいる愛犬を散歩させたよね。私は、おじいちゃんの大変さが分かったよ。毎朝・毎晩散歩しているかと思うとすごいと思うよ。どうぞ体に気をつけて今年をすごして下さい。(小六・KAさん)

去年のエピソードを上手にまとめ、さらには相手の体を気遣う言葉で締めくくり、優しさあふれる年賀状に仕上がりましたね。こんな年賀状が届いたら、うれしくて涙が出てしまうかもしれません。

★日記の部★

おこのみやき

今日のお昼ご飯に、お好み焼きを食べました。青のりと、ソースと、ソフトけずりぶしで食べました。私は、お好み焼き屋さんみたい、と思いました。次に焼きそばを食べました。とてもおいしかったです。(小三・HYさん)

お好み焼きのいい香りがしてきそうな文章ですね。家で食べたお好み焼きが、とてもおいしかったことを「お好み焼き屋さんみたい」と感想を述べることで、口調負けの味だったことを上手に表現しました。

男の熱い勝負

今日、男の熱い勝負をしました。給食の時間のことです。「スイートポテトがほしい人は、前に集まってください。」

と言う声が聞こえ、ぼくは、気合を入れて前に行きました。七こありました。八人いたので、一人食べられませんでした。ジャンケンをしました。最初に負けてしまいました。負けた二人とジャンケンをしたら、ぼくと、大塚けい太君が負けました。そこから、たった一つのスイートポテトをかけた戦いが始まりました。ジャンケンをして、とうとう結果ができました。

負けたのは、ぼくでした。好きだったので、けこうくやしかったです。半分ずつ分ければよかったですね。終わってからは、こうかいをしました。(小五・HYくん)

タイトルにキラリ光るセンスを感じさせますね。お替りのスイートポテトを自分だけが食べられなかったという事実を、こんなにおもしろおかしく書けるのは、文才があると思えますね。あっぱれです。